

# CASBEE®-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大永観光株式会社 様 共同住宅新	階数	地上10F
建設地	兵庫県高砂市	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	102 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年6月 予定	評価の実施日	2019年2月27日
敷地面積	1,221 m <sup>2</sup>	作成者	菊永 秀利
建築面積	403 m <sup>2</sup>	確認日	2019年2月28日
延床面積	3,098 m <sup>2</sup>	確認者	菊永 秀利

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 100%  
②建築物の取組み 83%  
③上記+②以外の 83%  
④上記+ 83%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.6**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.0

**LR のスコア = 3.3**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.4

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
周辺環境に配慮し落ち着いた外観とした		
<b>Q1 室内環境</b> 住戸は断熱性能等級4相当とすることで屋内の温熱環境に配慮した	<b>Q2 サービス性能</b> 共用部の内装は防汚性に配慮し清掃しやすい仕上げとすることで維持管理しやすくした	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地の外構は見通しを良くすることで防犯性に配慮した
<b>LR1 エネルギー</b> 効率の良い設備を採用することで各住戸、共用部共に一次エネルギー消費量の低減に配慮した	<b>LR2 資源・マテリアル</b> フロン・ハロンのを使用しないことで温暖化に配慮した	<b>LR3 敷地外環境</b> 十分な駐車、駐輪スペースを設けることで周辺道路の渋滞、路上駐車を発生させないように配慮した

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される